

福祉用具活用の スキルをヘルパーに モデル連携研修をDVDに ふくせん

理ができるようになり、事故防止の効果も確認できたという。

DVDではその連携研修の内容を2部・3章ずつに分けて編集。専門相談員には、ヘルパーとの連携の重要性や、実際にヘルパーが福祉用具の必要性や使い方を理解できるような説明の仕方などを改めて学習できる内容だ。

問い合わせは03・3443・0011へ。

全国福祉用具専門相談員協会（ふくせん、岩元文雄理事長）は、福祉用具の正しい使い方や福祉用具サービス計画の活用方法をヘルパーに理解してもらうために実施した「訪問介護員と福祉用具専門相談員の連携研修」の内容を紹介するDVDを作成した。福祉用具による事故が多発する中、利用者に最も身近なヘルパーに正しい知識を身に付けてもらい、安全で自立支援に効果のある福祉用具の使い方を定着させたいという。事業所での研修教材として活用できる。

ふくせんでは2011年度、ヘルパーに福祉用具サービス計画の意義や活用方法、安全確認トレーニングなどを学ぶという「連携研修」をモデル的に実施。その結果、専門相談員とヘルパーの協働でのリスク管